

平成 26 年 7 月 1 日 (火)  
白山自然保護センター  
担当者 野上 達也  
直 通 076-255-5321

平成 26 年度白山麓里山・奥山ワーキング  
「白山まもり隊－採って楽しむオオバコ茶－」オオバコ除去作業結果について

白山高山帯保全対策調査（平成 13～15 年度実施）によって、本来、白山の亜高山帯、高山帯には生育していないオオバコやスズメノカタビラなど外来植物（低地性植物）の侵入状況が明らかになったため、白山自然保護センターでは、白山の生態系の保全対策の一環として、ボランティアの協力を得て、侵入してきた外来植物の除去作業を行っています。

この度、第 2 回白山麓里山・奥山ワーキング「白山まもり隊 採って楽しむオオバコ茶」を実施したので、その結果を報告します。

**日時及び場所** 平成 26 年 6 月 22 日（日）13:00～15:15  
（途中、雨がひどくなってきたため、予定（16:00）を切り上げ作業終了）  
市ノ瀬ビジターセンター駐車場（芝生広場側）周辺

**参加者** ボランティア 125 名（子どもから大人まで（小学生以下は保護者同伴））

**対象植物** オオバコ（オオバコ科）

**除去方法** 地上部のみを根切等で切除（土壌の保全のため）

**除去数量** 湿重量 58.9kg\*（H25：96.2 kg、H24：56.2kg）  
\*一部（約 3 分の 1）を水洗いして得た値から全体を計算した値  
（天候悪化により、作業時間が短くなったため H25 より少なくなつたものと考えられる）

**内 容** 平成 26 年度の白山での外来植物除去作業は、白山国立公園生態系維持回復事業として実施するものであり、今回は白山登山口である市ノ瀬のオオバコの除去作業を中心に実施しました。

まず、白山国立公園での外来植物問題の解説と市ノ瀬での除去の意義と作業の概略について白山自然保護センターの野上専門研究員が説明、その後、参加者たちは、除去用具（根切）使ってオオバコの地上部を切除し、切除したオオバコは袋に入れていきました。作業の途中には、休息をかねオオバコ茶の作り方のデモンストレーションと試飲を行いました。

**主 催** 石川県白山自然保護センター・環白山保護利用管理協会

**そ の 他** 今後、白山自然保護センター・環白山保護利用管理協会では 2 回の除去作業を実施することにしており、参加者を募集しています。

日 時	タイトル	内 容	場所（集合）	定員
9 月 6 日（土） ～7 日（日）	白山まもり隊 －白山外来植物除去作業 in 南竜ヶ馬場－	主に南竜キャンプ場周辺で外来植物（低地性植物）のオオバコなどの除去作業を実施	白山南竜ヶ馬場 （南竜ビジターセンター）	50
9 月 20 日（土） ～21 日（日）	白山まもり隊 －白山外来植物除去作業 in 室堂－	室堂周辺で外来植物（低地性植物）のスズメノカタビラなどの除去作業を実施	白山室堂 （白山室堂）	50

※参加費 1 人 4,000 円（食費のみ）



受付



白山キリマンジャロのPRの様子（白山商工会）



白山の外来植物について説明の様子



除去作業の様子



オオバコ除去の様子



オオバコ除去の様子



オオバコ茶作りのデモンストレーションの様子



オオバコ茶試飲の様子